

大会名称: **第25回東北大学バスケットボールリーグ**
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス	1次リーグ女子
試合区分: No. 0908A1	
期日: 2024/9/8(日)	主審: 山中直美
開始時間: 10:00	副審: 菊地拓希
	副審: 小野祐樹

東北学院	○	67	●	56	八戸学院
一部1位					一部2位

東北学院大学

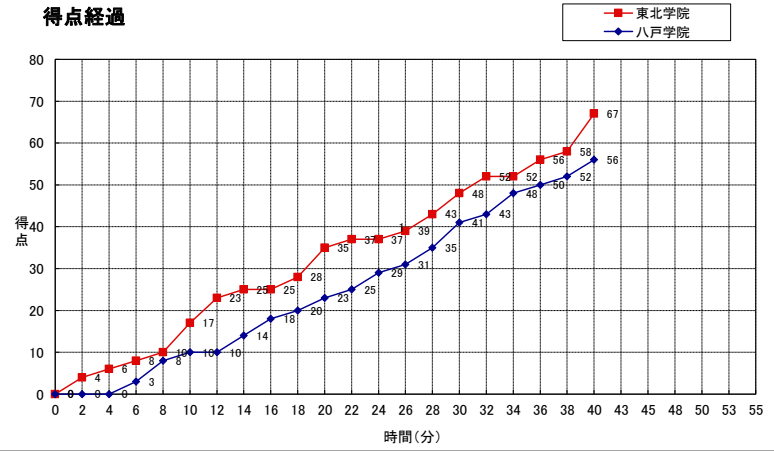
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
2	*	加藤 瑞紀	11	1	3	3	8	2	2	3	0	2	2	1
1		相原 祐海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3		佐藤 杏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	*	斉藤 花帆	7	0	3	2	6	3	2	0	1	1	0	0
7	*	高橋 柁	6	2	5	0	3	0	0	3	1	4	5	0
8		武田 栞樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	*	高橋 ゆら	6	0	1	1	6	4	4	4	2	4	6	3
10	*	石田 侑真	28	0	0	11	18	6	6	3	0	5	5	1
11		原田 瑠璃奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15		橋本 京花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23		工藤 未羽	6	0	0	3	3	0	0	1	2	2	4	0
25		鎌田 真凜	0	0	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0
26		秋庭 愛花	3	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0
27		菅井 華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32		白戸 彩希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM														
合計			67	3	13	21	46	16	16	19	7	18	25	5
				23.1%		45.7%		100.0%						

八戸学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
51		大山 美夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	*	菊池 海音	8	0	0	4	5	0	0	3	2	2	4	0
7	*	菊地 美奈	5	0	2	2	9	1	2	4	3	7	10	0
9		藤元 妃季	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10		鎌田 一花	3	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0
11		佐藤 まつり	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0
12		渡邊 涼望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15		長山 叶愛	12	0	0	5	8	2	3	0	4	1	5	0
16		馬場 友夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		阿部 心遥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25		中村 愛佳	2	0	2	1	1	0	0	1	1	2	3	0
42		細浦 琴美	3	1	3	0	2	0	2	3	1	0	1	1
52	*	米谷 日里	7	1	5	2	7	0	0	1	0	3	3	0
65	*	田端 彩乃	2	0	3	1	4	0	0	1	2	1	3	1
93	*	沼田 舞愛	13	1	11	2	6	6	7	1	0	1	1	2
TEAM														
合計			56	4	28	17	43	10	16	16	13	17	30	4
				14.3%		39.5%		62.5%						

PTS: ポイント
M: 成功
A: 試投
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファール
OR: オフenseリバウンド
DR: デフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
AS: アシスト
S: スターター
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター

試合開始、お互いに堅い守りで点数が入らない時間が続いたが、東北学院#9のフリースローと#10の鋭いドライブで得点を重ねるが、八戸学院は速攻やフリースローで食らいつき17対10で東北学院がリードして第一ピリオドが終わる。

○第二クォーター

東北学院が第二ピリオド開始2分で6対0のランで八戸学院がたまたずタイムアウトをとった。タイムアウト後、八戸学院はディフェンスを修正し流れを傾け#15のバスケットカウントで一気に流れにのるが、東北学院#26のバスケットカウントで流れをわたさず、35対23で東北学院がリードで前半を折り返す。

○第三クォーター

後半開始直後、八戸学院の速攻や早いパス回しでディフェンスを翻弄し、一気に点差を縮める。東北学院は、八戸学院の堅いディフェンスに攻めずらさが見えるが#26のオフenseリバウンドなどのセカンドチャンスを決め切り粘りを見せ、48対41と東北学院のリードが続く展開となった。

○第四クォーター

東北学院#10の多彩なオフenseで点差を離そうとするが、八戸学院#93のスリーが決まり、ディフェンスではスティールをするなど勝負強さを見せ、残り5分で4点差まで縮める。それでも東北学院は、集中を切らさず67対56で東北学院が勝利した。

○総評

両校とも試合開始から堅い守りで、点数が中々伸びず我慢する展開が続いた試合だった。しかし最後までリードし続け粘り強さを見せた東北学院が67対56で勝利した。